

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	15210	電話	042-769-8288
担当部課名	生涯学習部	スポーツ	課	スポーツ 係
事務事業名	各種体育大会選手出場奨励事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	63以前年度
施策名	第1施策	スポーツ・レクリエーション活動の促進	

## 2 実施根拠及び関連法令等

スポーツ振興法、相模原市スポーツ振興計画、相模原市スポーツ大会出場奨励金贈呈要綱
--

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

投資的経費
-------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市民の社会体育(全国大会等)に参加する選手等に対して、市民の誇りと市民の体育活動に対する意識高揚に応える活躍を期待し、激励と敬意を表するため実施している。	市民、市内に所在する団体
	対象数
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
全国大会：個人29件(680,000円) 団体5件(360,000円) 高校生9件(1,020,000円)	
国際大会：6件(250,000円)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	奨励金贈呈者率	当該年度贈呈者数/前年度贈呈者数×100 【贈呈者数】 H12:330人、 H13:364人、H14:304人、 H15:400人、H16:450人	贈呈者数を対前年度比較し、当該事業における伸率を見る。	68	110	83	131	113
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	3,660	3,450	2,620	2,322	2,322
人員・時間数	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
人件費	839	839	839	839	839
その他経費	0	0	0	0	0
合計	4,499	4,289	3,459	3,161	3,161
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	328	364	386	415	444
対象の単位あたり経費	13.7	11.8	9.0	7.6	7.1

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	奨励金贈呈者は増加傾向であり、対象者が活躍することにより、また広報等で対象者の紹介等を行うことにより、市民のスポーツに対する意識高揚が図られているといえる。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 選手に奨励金を贈呈することで励みになり、その選手達をみることにより市民のスポーツに親しむきっかけの一つとなっている。
(3)有効性 評価 B ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	競技力向上を目指す市民の励みになり有効であるが、生涯スポーツの観点から全国規模以上の大会参加基準等が幅広いものとなっているため、その対応が必要である。
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	激励の意味も含めた中での奨励金であるため、金額的に妥当といえる。しかしながら、団体の参加対象要件を精査する必要がある。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	対象者が全国大会出場者ということであり、明確である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 全国規模以上の大会に出場する選手やその活躍を、更に市民に周知できる方法を検討し、市民のスポーツに対する意識高揚を図る。	手段	申し出方法について見直し、当該事業における人件費の削減に努める。 0.1人を0.07人にする
		削減額	251 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 ほとんどの市町村が同様に奨励金制度を設置し、執行している。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 全国規模以上の大会に出場する選手に対し、奨励金を贈呈することは、対象者においても大会で活躍する励みとなり、また市民がそういった選手を応援等することにより、市民の誇りや社会体育活動の意識高揚につながるため引き続き実施していきたい。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--